

【別紙】新型コロナウイルス感染予防対策について

第53回鹿児島県高等学校新人バドミントン競技大会の開催における感染予防ガイドライン

このガイドラインは、日本スポーツ協会、日本バドミントン協会がこれまでに策定したガイドライン等の情報により、鹿児島県高体連バドミントン専門部が鹿児島県バドミントン協会と留意点をまとめてあります。下記内容を熟読していただき、ご理解の上、大会に参加いただきますようお願いいたします。なお、大会の開催にあたっての基本的な考え方については、県高体連が示す「令和2年度県高等学校新人体育大会等の開催における感染拡大予防ガイドラインについて」をご覧ください。ご不明な点は、鹿児島県高体連バドミントン専門部 古川までお問い合わせください。

1. 参加者が以下の事項に該当する場合は、参加見合わせること。
 - ・体調がよくない場合。（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。
2. マスクを持参すること。
（参加受付時や着替え時等のスポーツを行なっていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）
3. こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
4. 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ2m以上）を確保すること。
（障害者の誘導や介助を行なう場合を除く）
5. 試合中に大きな声で会話、応援などをしないこと。応援する場合は、拍手のみとする。
6. 感染防止のために主催者がきめたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
7. 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

★大会前の対応について

- ・各顧問は来場する保護者を記した名簿(県高体連HP掲載様式)を10/16(金)正午までに下記メールに送信すること。男女3日間ずつ作成すること。なお、名簿に記載されていない保護者の入場は禁止する。
担当：鹿屋工業高校 川崎 kawasaki-takashi@edu.pref.kagoshima.jp

★大会当日の対策について

【入場について】

- ・正門は8時直前に開門します。それ以前に道路に停車して待機しないこと。
- ・館内への出入りは正面玄関のみとします。
- ・練習タイムテーブルのAグループの学校は8：00に入場する。以降、10分後毎、グループごとに入場する。（A→B→C→D→E）
- ・選手は各顧問の指導のもと、事前に検温を済ませ入場前にチェック表(県高体連HP掲載様式)に体温を記入し入場する。
（入場受付は必ず顧問が行うこと。チェック表については、顧問が責任を持って大会終了後1か月間保管しておくこと。）
- ・選手は本部側階段を利用して、2階観覧席を使用する。
- ・保護者は正面玄関側階段を利用して、2階観覧席を使用する。
（保護者応援エリアで観戦すること）

【館内での対応について】

- ・各アリーナやエントランスに設置してある器具の使用前後は必ず消毒を行う。
- ・原則、マスクを着用する。（競技中を除く）
- ・消毒液や体温計は本部で準備するが、不足することも予想されるので、各自で準備もしておくこと。
- ・コートサイドの脱衣籠も各自準備し、その中に、タオルやスクイズボトルを保管すること。
（ラケットバッグ、レターケース等可）